

# 調査結果の概要

## I 学校調査

### 1 幼稚園

表-1 幼稚園の設置者別園数 単位:園

区分	計	国立	公立	私立
平成17年度	79	1	10	68
22	75	1	7	67
23	75	1	7	67
24	73	1	7	65
25	73	1	7	65
26	68	1	2	65
27	61	1	2	58

#### (1) 園数 (表-1)

・園数は61園(国立1園、公立2園、私立58園)で、前年度より7園減少した。

#### (2) 学級数 (表-2)

・学級数は400学級で、前年度より37学級減少した。

#### (3) 園児数 (表-2)

・園児数は7,347人(男子3,771人、女子3,576人)で、前年度より483人(6.2%)減少した。

①園児数を年齢別にみると、3歳児2,446人(同33.3%)、4歳児2,398人(同32.6%)、5歳児2,503人(同34.1%)である。

②一学級当たりの園児数は18.4人で、前年度より0.5人増加した。

③本務教員一人当たり園児数は11.2人で、前年度より0.2人減少した。

④小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の比率は26.9%で、前年度より0.3ポイント上昇している。

#### (4) 教員数 (表-2)

・教員数(本務者)は656人(男性46人、女性610人)で、前年度より32人減少し、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は93.0%で、前年度と変わらなかった。

表-2 幼稚園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

単位:学級、人、%

区分	学級数	園児数			年齢別園児数					
		計	男	女	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成17年度	471	8,646	4,371	4,275	2,741	31.7	2,920	33.8	2,985	34.5
22	461	8,123	4,131	3,992	2,699	33.2	2,648	32.6	2,776	34.2
23	448	8,122	4,086	4,036	2,743	33.8	2,719	33.5	2,660	32.8
24	457	8,192	4,096	4,096	2,666	32.5	2,774	33.9	2,752	33.6
25	457	8,086	4,034	4,052	2,622	32.4	2,681	33.2	2,783	34.4
26	437	7,830	3,952	3,878	2,537	32.4	2,597	33.2	2,696	34.4
27	400	7,347	3,771	3,576	2,446	33.3	2,398	32.6	2,503	34.1
前年度比	△ 8.5	△ 6.2	△ 4.6	△ 7.8	△ 3.6	0.9	△ 7.7	△ 0.6	△ 7.2	△ 0.3

つづき

区分	1学級当たり園児数	全国	教員数(本務者)		本務教員一人当たり園児数	全国	本務教員に占める女性教員の比率	職員数(本務者)	各年3月修了者数	
			うち女性教員						就園率	
平成17年度	18.4	23.6	684	644	12.6	14.7	94.2	121	3,036	26.4
22	17.6	22.7	702	660	11.6	14.5	94.0	119	2,828	26.2
23	18.1	22.6	697	655	11.7	14.5	94.0	115	2,782	26.9
24	17.9	22.7	711	661	11.5	14.5	93.0	119	2,647	26.6
25	17.7	22.6	708	658	11.4	14.3	92.9	119	2,744	26.9
26	17.9	22.4	688	640	11.4	14.0	93.0	112	2,761	26.6
27	18.4	22.5	656	610	11.2	13.8	93.0	97	2,712	26.9
前年度比	0.5	0.1	△ 4.7	△ 4.7	△ 0.2	△ 0.2	-	△ 13.4	△ 1.8	0.3

(注)就園率は、小学校1年生に対する幼稚園修了者数の割合である。

## 2 幼保連携型認定こども園

### (1) 園数 (表-3)

- ・園数は47園(私立47園)であった。
- 設置者別では、学校法人立が6園、社会福祉法人立が41園であった。

表-3 幼保連携型認定こども園の設置者別園数 単位:園

区分	計	国立	公立	私立
平成26年度	...	...	...	...
27	47	-	-	47

### (2) 学級数 (表-4)

- ・学級数は196学級であった。

### (3) 園児数 (表-4)

- ・園児数は5,723人(男子2,954人、女子2,769人)であった。
- ①園児数を年齢別にみると、0～2歳児2,067人(全園児数の36.1%)、3歳児1,273人(同22.2%)、4歳児1,228人(同21.5%)、5歳児1,155人(同20.2%)である。
- ②一学級当たりの園児数(3～5歳)は18.7人であった。
- ③本務教育・保育職員一人当たり園児数は5.9人であった。

### (4) 教員数 (表-4)

- ・教育・保育職員数(本務者)は975人(男性44人、女性931人)であり、教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は95.5%であった。

表-4 幼保連携型認定こども園の学級数及び年齢別園児数並びに教職員数

単位:学級、人、%

区分	学級数	園児数			年齢別園児数							
		計	男	女	0～2歳	比率	3歳	比率	4歳	比率	5歳	比率
平成26年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
27	196	5,723	2,954	2,769	2,067	36.1	1,273	22.2	1,228	21.5	1,155	20.2

区分	1学級当たり園児数 (3～5歳児)		教育・保育職員数 (本務者)		本務教育・保育職員数 一人当たり園児数 (0～5歳児)		本務教員に 占める女性 教員の比率	職員数 (本務者)	各年3月修了者数	
	全国	...	...	...	...	全国			...	就園率
平成26年度	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
27	18.7	21.4	975	931	5.9	7.5	95.5	206	-	-

## 3 小学校

### (1) 学校数 (表-5)

- ・学校数は222校(本校218校、分校4校)で、前年度より6校減少した。
- ・公立学校220校のうち、へき地指定校は7校で、前年度より2校減少した。
- ・学級数別学校数は、小規模校(11学級以下)が118校で過半数を占めており、標準校(12～18学級)は59校、大規模校(19学級以上)は45校だった。

表-5 小学校の設置者別・学級数別学校数

単位:校

区分	設置者別						学級数別			
	計	国立	公立	うち分校	うち へき地指定校	私立	0学級 (休校)	1～11学級 (小規模校)	12～18学級 (標準校)	19学級以上 (大規模校)
平成17年度	248	1	246	6	22	1	2	130 (52.4)	74 (29.8)	42 (16.9)
22	233	1	231	5	12	1	1	118 (50.6)	69 (29.6)	45 (19.3)
23	232	1	230	4	11	1	1	116 (50.0)	66 (28.4)	49 (21.1)
24	231	1	229	4	10	1	1	119 (51.5)	64 (27.7)	47 (20.3)
25	230	1	228	4	9	1	1	120 (52.2)	65 (28.3)	44 (19.1)
26	228	1	226	4	9	1	1	120 (52.6)	64 (28.1)	43 (18.9)
27	222	1	220	4	7	1	-	118 (53.2)	59 (26.6)	45 (20.2)
前年度比	△ 2.6	-	△ 2.7	-	△ 22.2	-				

(注) ( ) は構成比を示す。

(2) 学級数 (表-6)

- ・学級数は2,674学級で、前年度より21学級減少した。
- ①「単式学級」数は2,241学級で、前年度より26学級減少した。
- ②「複式学級」数は75学級で、前年度より2学級減少した。
- ③「特別支援学級」数は358学級で、前年度より7学級増加した。

(注)「特別支援学級」とは、学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒(知的障害者、肢体不自由者、身体虚弱者、弱視者、難聴者、その他障害のある者で、特別支援学級において教育を行うことが適当なもの)で編成されている学級をいう。以下同じ。

表-6 小学校の編成方式別学級数

単位:学級

区分	合計	単式学級	複式学級	特別支援学級							
				計	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	弱視	難聴	言語障害	情緒障害
平成17年度	2,791	2,425	74	292	159	41	2	-	-	1	89
22	2,771	2,359	58	354	174	40	3	-	3	-	134
23	2,805	2,381	65	359	173	38	2	-	4	-	142
24	2,764	2,332	69	363	173	35	4	-	4	-	147
25	2,728	2,291	74	363	165	35	4	-	4	-	155
26	2,695	2,267	77	351	164	32	4	-	4	-	147
27	2,674	2,241	75	358	168	31	5	1	4	-	149

(3) 児童数 (表-7、8)

- ・児童数は61,639人(男子31,251人、女子30,388人)で、前年度より523人(0.8%)減少した。
- ①第1学年の児童数は10,077人で、前年度より313人減少した。
- ②一学級当たりの児童数は23.1人で、前年度と変わらなかった。
- ③本務教員一人当たりの児童数は14.8人で、前年度と変わらなかった。
- ④地域別児童数の構成割合をみると、石川中央で増加し、羽咋郡市・奥能登で減少。また、南加賀・七尾鹿島では変わらなかった。
- ⑤30日以上欠席した長期欠席児童は382人で、前年度より36人(10.4%)増加した。

表-7 小学校の学年別児童数

単位:人

区分	児童数			第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	一学級当たりの児童数	
	計	男	女							全国	
平成17年度	68,235	34,904	33,331	11,492	11,234	11,405	11,213	11,707	11,184	24.4	26.1
22	66,761	34,237	32,524	10,797	10,704	11,219	11,332	11,215	11,494	24.1	25.2
23	65,598	33,476	32,122	10,331	10,773	10,700	11,245	11,310	11,239	23.4	24.9
24	64,137	32,716	31,421	9,935	10,289	10,759	10,685	11,197	11,272	23.2	24.6
25	62,954	32,085	30,869	10,200	9,911	10,256	10,761	10,638	11,188	23.1	24.4
26	62,162	31,597	30,565	10,390	10,201	9,937	10,234	10,771	10,629	23.1	24.2
27	61,639	31,251	30,388	10,077	10,395	10,208	9,938	10,242	10,779	23.1	24.0
前年度比	△ 0.8	△ 1.1	△ 0.6	△ 3.0	1.9	2.7	△ 2.9	△ 4.9	1.4	-	△ 0.7

表-8 児童数の地域別割合

単位:人、%

区分	児童数	市郡別割合		地域別割合					長期欠席児童数 (前年度間に30日以上)
		市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登	
平成17年度	68,235	81.1	18.9	21.3	61.7	5.0	6.5	5.5	339
22	66,761	82.4	17.6	21.7	63.2	4.6	5.9	4.6	315
23	65,598	82.4	17.6	21.6	63.6	4.5	5.9	4.5	315
24	64,137	87.0	13.0	21.6	63.9	4.4	5.9	4.3	294
25	62,954	87.0	13.0	21.7	64.1	4.3	5.8	4.2	305
26	62,162	87.2	12.8	21.5	64.6	4.1	5.7	4.0	346
27	61,639	87.3	12.7	21.5	64.9	4.0	5.7	3.9	382

(注1) 南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、白山市、かほく市、野々市市、河北郡

羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

(注2)「長期欠席児童」とは、前年度間に通算30日以上欠席した児童をいう。

(4) 教員数(表-9)

- ・教員数(本務者)は4,166人(男性1,429人、女性2,737人)で、前年度より24人減少した。なお、教員数(本務者)のうち女性教員の占める比率は65.7%で、前年度より0.1ポイント低下した。
- ・本務教員1人当たりの児童数は14.8人で、前年度と変わらなかった。また、全国平均より0.9人少なくなっている。
- ・本務職員数は990人(うち、負担法による者249人)で、前年度に比べ22人減少した。

表-9 小学校の教職員数

単位:人、%

区分	教員数 (本務者)	うち女性教員	本務教員 一人当たり 児童数		本務教員に 占める女性 教員の比率	兼務 教員数	職員数 (本務者)	
			全 国				うち負担法 による者	
平成17年度	4,242	2,792	16.1	17.3	65.8	127	1081	314
22	4,238	2,815	15.8	16.7	66.4	211	1015	271
23	4,247	2,831	15.4	16.4	66.7	187	1024	268
24	4,238	2,805	15.1	16.2	66.2	208	1031	266
25	4,218	2,783	14.9	16.0	66.0	225	1008	256
26	4,190	2,756	14.8	15.8	65.8	238	1013	257
27	4,166	2,737	14.8	15.7	65.7	239	990	249

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

4 中学校

(1) 学校数(表-10)

- ・学校数は94校(本校90校、分校4校)で、前年度より1校減少した。
- ・公立学校90校のうち、へき地指定校は5校で、前年度と変わらなかった。
- ・学級数別学校数は、小規模校(11学級以下)が44校(休校を含む)で過半数を占めており、標準校は(12~18学級)は31校、大規模校(19学級以上)は18校だった。
- ・中高一貫教育を行う学校は併設型が1校、連携型が1校で、前年度と変わらなかった。

表-10 中学校の設置者別・学級数別学校数

単位:校

区分	設置者別						計のうち中高一貫 教育を行う学校(再掲)		学級数別							
	計	国立	公立	うち分校		私立	併設型	連携型	0学級 (休校)		1~11学級 (小規模校)		12~18学級 (標準校)		19学級以上 (大規模校)	
				うち分校	うち へき地指定校											
平成17年度	111	1	107	4	5	3	1	1	2	(1.8)	65	(58.6)	33	(29.7)	11	(9.9)
22	102	1	98	4	5	3	1	1	1	(1.0)	55	(53.9)	30	(29.4)	16	(15.7)
23	102	1	98	4	5	3	1	1	1	(1.0)	55	(53.9)	27	(26.5)	19	(18.6)
24	101	1	97	4	5	3	1	1	1	(1.0)	56	(55.4)	25	(24.8)	19	(18.8)
25	98	1	94	4	5	3	1	1	1	(1.0)	51	(52.0)	29	(29.6)	17	(17.3)
26	95	1	91	4	5	3	1	1	1	(1.1)	45	(47.4)	32	(33.7)	17	(17.9)
27	94	1	90	4	5	3	1	1	1	(1.1)	44	(46.8)	31	(33.0)	18	(19.1)
前年度比	△ 3.1	-	△ 3.2	-	-	-	-	-								

(注1) ( )は構成比を示す。

(注2) 中高一貫教育の実施形態について

①併設型とは、学校教育法第71条の規定により、高等学校入学選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。

②連携型とは、学校教育法施行規則第75条及び第87条の規定により、簡便な高等学校入学選抜を行い、同一または異なる設置者による中学校と高等学校を接続する形態である。

(2) 学級数 (表-11)

- ・学級数は1,125学級で、前年度に比べ14学級減少した。
- ①「単式学級」数は970学級で、前年度より18学級減少した。
- ②「複式学級」数は2学級で、前年と変わらなかった。
- ③「特別支援学級」は153学級で、前年度より4学級増加した。

表-11 中学校の編成方式別学級数

単位:学級

区分	合計	単式学級	複式学級	特別支援学級							
				計	知的障害	肢体不自由	病弱・身体虚弱	弱視	難聴	言語障害	情緒障害
平成17年度	1,113	1,013	1	99	60	10	2	-	-	-	27
22	1,127	996	2	129	66	11	2	-	-	-	50
23	1,149	1,004	2	143	77	14	2	-	-	-	50
24	1,151	1,012	2	137	73	12	2	-	-	-	50
25	1,155	1,009	2	144	77	14	2	-	-	-	51
26	1,139	988	2	149	75	13	2	-	-	-	59
27	1,125	970	2	153	70	13	3	-	1	-	66

(3) 生徒数 (表-12、13)

- ・生徒数は32,861人(男子16,779人、女子16,082人)で、前年度より566人(1.7%)減少した。
- ①第1学年の生徒数は、10,568人で、前年度より531人減少した。
- ②一学級当たりの生徒数は、29.2人で、前年度より0.1人減少した。
- ③本務教員一人当たりの生徒数は、14.2人で、前年度より0.1人減少した。
- ④地域別生徒数の構成割合をみると、石川中央は前年度より増加し、羽咋郡市、七尾鹿島、奥能登は減少した。また、南加賀は前年度と変わらなかった。
- ⑤30日以上欠席した長期欠席者は1,096人で、前年度より9人(0.8%)減少した。

表-12 中学校の学年別生徒数

単位:人

区分	生徒数			第1学年	第2学年	第3学年	一学級当たりの生徒数	
	計	男	女				全国	
平成17年度	33,979	17,200	16,779	11,276	11,340	11,363	30.5	30.7
22	33,476	17,030	16,446	11,075	11,322	11,079	29.7	29.4
23	33,822	17,280	16,542	11,426	11,074	11,322	29.4	29.2
24	33,622	17,295	16,327	11,168	11,396	11,058	29.2	29.0
25	33,736	17,318	16,418	11,211	11,127	11,398	29.2	28.8
26	33,427	17,123	16,304	11,099	11,207	11,121	29.3	28.5
27	32,861	16,779	16,082	10,568	11,088	11,205	29.2	28.2
前年度比	△ 1.7	△ 2.0	△ 1.4	△ 4.8	△ 1.1	0.8	△ 0.1	△ 0.3

表-13 生徒数の地域別割合

単位:人、%

区分	生徒数	市郡別割合		地域別割合					長期欠席者数 (前年度間に 30日以上)
		市部	郡部	南加賀	石川中央	羽咋郡市	七尾鹿島	奥能登	
平成17年度	33,979	80.7	19.3	21.0	60.2	5.2	7.1	6.5	991
22	33,476	82.4	17.6	21.4	62.1	4.9	6.4	5.2	1,021
23	33,822	82.7	17.3	21.6	62.5	4.7	6.4	4.9	983
24	33,622	86.4	13.6	21.5	62.7	4.7	6.3	4.8	968
25	33,736	86.6	13.4	21.6	63.0	4.7	5.9	4.7	1,066
26	33,427	86.7	13.3	21.5	63.3	4.6	5.9	4.6	1,105
27	32,861	87.0	13.0	21.5	63.9	4.4	5.8	4.4	1,096

(注1) 南加賀…小松市、加賀市、能美市、能美郡 石川中央…金沢市、白山市、かほく市、野々市市、河北郡  
羽咋郡市…羽咋市、羽咋郡 七尾鹿島…七尾市、鹿島郡 奥能登…輪島市、珠洲市、鳳珠郡

(注2)「長期欠席者」とは、前年度間に通算30日以上欠席した生徒をいう。

#### (4) 教職員数(表-14)

- ・教員数(本務者)は2,312人(男性1,241人、女性1,071人)で、前年度より32人減少した。  
 なお、教員数(本務者)のうち女性教員の占める比率は46.3%で、前年度より0.4ポイント低下した。
- ・本務教員1人当たりの生徒数は14.2人で、前年度より0.1人減少し、全国平均より0.5人多くなっている。
- ・本務職員数は391人(うち、負担法による者110人)で、前年度より8人増加した。

表-14 中学校の教職員数

単位:人、%

区分	教員数(本務者)		本務教員1人当たり生徒数	全国	本務教員に占める女性教員の比率	兼務教員数	職員数(本務者)	
		うち女性教員						うち負担法による者
平成17年度	2,349	1,067	14.5	14.6	45.4	140	489	143
22	2,353	1,075	14.2	14.2	45.7	135	404	124
23	2,391	1,108	14.1	14.1	46.3	156	403	122
24	2,370	1,078	14.2	14.0	45.5	186	398	118
25	2,361	1,101	14.3	13.9	46.6	163	392	120
26	2,344	1,094	14.3	13.7	46.7	177	383	111
27	2,312	1,071	14.2	13.7	46.3	163	391	110

(注)「負担法による者」とは、市町村立学校職員給与負担法により都道府県費から給与が支給されている者をいう。

### 5 高等学校(全日制課程・定時制課程)

#### (1) 学校数(表-15)

- ・学校数は56校(本校56校)で、前年度と変わらなかった。
- ・中高一貫教育を行う学校は併設型が1校、連携型が1校で、前年度と変わらなかった。
- ・課程別では、全日制が50校、定時制が5校、全日制・定時制併置校が1校で、前年度と変わらなかった。

表-15 高等学校の設置者別・課程別学校数

区分	設置者別					計のうち中高一貫教育を行う学校(再掲)		課程別		
	計	国立	公立	うち分校	私立	併設型	連携型	全日制	定時制	併置
平成17年度	65	1	54	1	10	1	1	57	5	3
22	60	1	49	-	10	1	1	53	5	2
23	56	1	45	-	10	1	1	49	5	2
24	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
25	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
26	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
27	56	1	45	-	10	1	1	50	5	1
前年度比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

#### (2) 生徒数(表-16、17)

- ・生徒数は32,402人(男子16,540人、女子15,862人)で、前年度より96人(0.3%)増加した。  
 また、生徒数のうち本科の生徒数は32,325人、専攻科の生徒は77人であった。
- ①全日制課程(本科)の生徒数は31,688人で、前年度より108人増加した。
- ②定時制課程(本科)の生徒数は637人で、16人増加した。
- ③本科の生徒数(32,325人)を学科別にみると、普通科(22,541人)が最も多く、本科の生徒数のうち69.7%を占めており、次いで工業科(3,811人)11.8%、総合学科(2,946人)9.1%、商業科(1,401人)4.3%等である。
- ④本務教員1人当たりの生徒数は13.1人で、前年度と変わらなかった。

表－16 高等学校の生徒数

単位:人

区分	生徒数									本務教員一人当たりの生徒数	
	合計	全日制				定時制					
		本科			専攻科	本科			専攻科		
		計	男	女		計	男	女			
平成17年度	34,743	33,724	17,084	16,640	91	893	526	367	35	12.9	14.3
22	32,452	31,518	16,011	15,507	75	859	473	386	-	12.9	14.1
23	32,249	31,371	15,863	15,508	78	800	422	378	-	12.9	14.1
24	32,352	31,525	15,816	15,709	75	752	402	350	-	12.9	14.1
25	31,968	31,191	15,680	15,511	75	702	394	308	-	12.9	14.1
26	32,306	31,580	15,920	15,660	73	653	387	266	-	13.1	14.2
27	32,402	31,688	16,158	15,530	77	637	381	256	-	13.1	14.1
前年度比	0.3	0.3	1.5	△ 0.8	5.5	△ 2.5	△ 1.6	△ 3.8	-	-	△ 0.1

表－17 高等学校(本科)の学科別生徒数の割合

単位:人、%

区分	本科(全日制+定時制)の生徒数	学科別生徒数の割合										
		計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科
平成17年度	34,617	100.0	69.1	1.5	12.2	5.5	0.2	0.2	0.3	0.3	1.9	8.6
22	32,377	100.0	68.2	1.4	11.2	4.5	0.1	0.2	0.4	0.4	2.7	10.9
23	32,171	100.0	68.8	1.4	11.0	4.5	-	0.2	0.4	0.4	2.7	10.5
24	32,277	100.0	69.5	1.4	10.9	4.5	-	0.3	0.4	0.4	2.7	10.0
25	31,893	100.0	69.7	1.4	11.3	4.4	-	0.3	0.4	0.4	2.6	9.5
26	32,233	100.0	69.6	1.4	11.5	4.3	-	0.3	0.4	0.4	2.6	9.5
27	32,325	100.0	69.7	1.4	11.8	4.3	-	0.4	0.4	0.3	2.5	9.1

(3) 入学者数(表-18)

- ・本科の入学者数は10,947人(男子5,629人、女子5,318人)で、前年度より155人減少した。  
なお、入学者のうち他県出身者が384人、過年度卒業者が71人となっている。
- ①全日制課程への入学者数は10,756人で、前年度より187人減少した。
- ②定時制課程への入学者数は191人で、前年度より32人増加した。

表－18 高等学校(本科)の入学者数

単位:人、%

区分	入学志願者			入学者						(再掲)	
	計	男	女	計	男	女	うち他県出身者	うち過年度卒業者	全日制	定時制	
平成17年度	20,793	10,564	10,229	11,443	5,801	5,642	247 (2.2)	91 (0.8)	11,179	304	
22	20,166	10,269	9,897	11,290	5,711	5,579	244 (2.2)	70 (0.6)	11,018	272	
23	19,195	9,793	9,402	10,792	5,474	5,318	222 (2.1)	62 (0.6)	10,574	218	
24	19,565	9,816	9,749	10,975	5,461	5,514	234 (2.1)	56 (0.5)	10,766	209	
25	19,278	9,899	9,379	10,831	5,527	5,304	293 (2.7)	63 (0.6)	10,617	214	
26	19,603	10,153	9,450	11,102	5,716	5,386	354 (3.2)	46 (0.4)	10,943	159	
27	19,041	9,773	9,268	10,947	5,629	5,318	384 (3.5)	71 (0.6)	10,756	191	
前年度比	△ 2.9	△ 3.7	△ 1.9	△ 1.4	△ 1.5	△ 1.3	8.5	54.3	△ 1.7	20.1	

(注) ( )は入学者計に対する割合である。

(4) 教員数(表-19)

- ・教員数(本務者)は2,469人(男性1,680人、女性789人)で、前年度より6人(0.2%)減少した。
- ①全日制課程の教員数(本務者)は2,348人で、前年度より7人減少している。
- ②定時制課程の教員数(本務者)は121人で、前年度より1人減少している。
- ③教員数(本務者)のうち、女性教員の占める比率は32.0%で、前年度より0.6ポイント上昇している。

表－19 高等学校の教職員数

単位:人、%

区分	教員数 (本務者)	全日制	定時制	設置者別				うち 女性教員	本務教員 に占める 女性教員 の比率	本務教員 1人当 たり生徒数	全 国	教員数 (兼務者)	職員数 (本務者)
				国 立	公 立		私 立						
				全 日 制	全 日 制	定 時 制	全 日 制						
平成17年度	2,692	2,530	162	24	2,085	162	421	758	28.2	12.9	14.3	646	659
22	2,510	2,377	133	23	1,933	133	421	754	30.0	12.9	14.1	664	586
23	2,495	2,370	125	24	1,921	125	425	749	30.0	12.9	14.1	578	568
24	2,507	2,379	128	24	1,932	128	423	767	30.6	12.9	14.1	593	551
25	2,480	2,354	126	23	1,905	126	426	766	30.9	12.9	14.1	580	538
26	2,475	2,355	120	23	1,903	120	429	777	31.4	13.1	14.2	605	532
27	2,469	2,348	121	23	1,893	121	432	789	32.0	13.1	14.1	631	539

## 6 高等学校(通信制課程)(表-20)

### (1) 学 校 数

- ・通信制高等学校は2校(独立校1校、併置校1校)で、前年度と変わらなかった。
- ①公立は併置校1校、私立は独立校1校である。
- ②高等学校の通信教育について協力する高等学校(協力校)は4校で、前年度と変わらなかった。

### (2) 生 徒 数

- ・生徒数は1,068人(男子524人、女子544人)で、前年度より67人(5.9%)減少した。
- ・平成26年度間の退学者は84人で前年度より61人増加した。

### (3) 教 員 数

- ・教員数(本務者)は26人で、前年度より2人減少した。

表－20 高等学校(通信制課程)の生徒数

単位:人、%

区分	在 籍 生 徒 数											教員数 (本務者)	退学者数 (前年度間)
	計	15歳	16	17	18	19	20~29	30~39	40~49	50~59	60歳以上		
平成17年度	1,310	52	105	209	161	127	568	64	17	4	3	31	34
22	1,383	66	126	255	207	128	532	50	10	5	4	30	33
23	1,297	41	136	212	176	142	509	57	12	6	6	31	35
24	1,244	35	118	228	163	131	508	41	11	4	5	29	31
25	1,106	24	96	177	164	100	494	34	11	4	2	29	26
26	1,135	24	90	181	142	106	534	36	14	4	4	28	23
27	1,068	33	74	144	116	101	531	48	13	5	3	26	84
前年度比	△ 5.9	37.5	△ 17.8	△ 20.4	△ 18.3	△ 4.7	△ 0.6	33.3	△ 7.1	25.0	△ 25.0	△ 7.1	265.2

## 7 特別支援学校

### (1) 学 校 数 (表-21)

- ・学校数は13校で(国立1校、公立12校)で前年度と変わらなかった。

### (2) 在 学 者 数 (表-21、22)

- ・在学者数は1,218人(男子801人、女子417人)で、前年度より3人増加した。
- ・なお、通学状況をみると、家庭からの通学者が最も多い。

### (3) 教 員 数 (表-21)

- ・教員数(本務者)は753人(男性270人、女性483人)で、前年度より3人増加した。



表-21 特別支援学校の学校数等

単位:校、学級、人、%

区 分	年 度	学校数	学級数	在 学 者 数			教員数 (本務者)	本務教員1人当たり 在 学 者 数		職員数 (本務者)
				計	男	女		石川県	全 国	
盲学校	平成17年度	1	16	27	13	14	32	0.8	1.1	27
ろう学校	17	1	23	58	33	25	47	1.2	1.3	25
養護学校	17	12	253	762	496	266	555	1.4	1.6	151
計	17	14	292	847	542	305	634	1.3	1.6	203
特別支援 学校	22	14	338	1,102	722	380	723	1.5	1.7	179
	23	14	331	1,109	734	375	719	1.5	1.7	178
	24	14	332	1,151	758	393	722	1.6	1.7	172
	25	13	321	1,129	752	377	705	1.6	1.7	165
	26	13	347	1,215	795	420	750	1.6	1.7	167
27	13	347	1,218	801	417	753	1.6	1.7	163	
前年度比	-	-	-	0.2	0.8	△ 0.7	0.4	-	-	△ 2.4

(注) 平成19年度より、盲・ろう・養護学校が一本化され、「特別支援学校」となった。

表-22 特別支援学校の通学状況別在学者数

単位:人

区 分	計	寄 宿 舎	家 庭 (下宿を含む)	児童福祉施設	国立療養所 重 心 病 棟	その 他 の 医 療 機 関
幼 稚 部	10	-	10	-	-	-
小 学 部	343	2	313	6	13	9
中 学 部	348	4	303	14	10	17
高 等 部	517	18	453	25	5	16
計	1,218	24	1,079	45	28	42

## 8 専修学校

### (1) 学 校 数 (表-23)

- ・学校数は37校(公立3校、私立34校)で、前年度より1校増加した。
- ・学校数のうち、高等課程を置く学校は2校(全学校の5.4%)、専門課程を置く学校は33校(同89.2%)であった。

表-23 専修学校の設置者別学校数

(単位:校)

区 分	計	公立	私立	再掲	
				高等課程を 置く学校	専門課程を 置く学校
平成17年度	38	4	34	6	35
22	35	3	32	2	31
23	35	3	32	2	31
24	36	3	33	2	31
25	35	3	32	2	31
26	36	3	33	2	32
27	37	3	34	2	33

### (2) 生 徒 数 (表-24、図-10)

- ・生徒数は4,834人(男子1,817人、女子3,017人)で、前年度より60人増加した。
- ①高等課程の生徒数は73人で、前年度より2人減少した。
- ②専門課程の生徒数は4,761人で、前年度より62人増加した。
- ③生徒数を分野別にみると、最も多いのが「医療関係」2,135人(全生徒数の44.2%)、次いで「文化・教養関係」668人(同13.8%)、「工業関係」661人(同13.7%)、「衛生関係」641人(同13.3%)等である。

表－24 専修学校の課程別生徒数

(単位：人)

区 分	計	課程別			
		男	女	高等課程	専門課程
平成17年度	5,415	2,003	3,412	137	5,278
22	4,432	1,740	2,692	96	4,336
23	4,573	1,745	2,828	97	4,476
24	4,692	1,768	2,924	91	4,601
25	4,762	1,818	2,944	81	4,681
26	4,774	1,852	2,922	75	4,699
27	4,834	1,817	3,017	73	4,761

(3) 入学者数 (表－25)

・入学者数 (平成27年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数) は2,179人 (男子849人、女子1,330人) で、前年度より103人増加した。

①高等課程への入学者数は37人で、前年度より1人増加した。

②専門課程への入学者数は2,142人で、前年度より102人増加した。

このうち、本年3月に高等学校を卒業した者は1,637人で、入学者数に占める割合は75.1%であった。

また、大学等を卒業した者は113人 (大学88人、短期大学23人、高等専門学校2人) で、入学者に占める割合は5.2%であった。

表－25 専修学校の入学者数

(単位：人)

区 分	計	高等課程	専門課程	うち大学等卒業者			
				計	大学	短期大学	高等専門学校
平成17年度	2,444	71	2,373	100	66	27	7
22	2,126	59	2,067	170	105	57	8
23	2,119	50	2,069	181	108	64	9
24	2,081	45	2,036	147	96	46	5
25	2,206	37	2,169	122	95	25	2
26	2,076	36	2,040	91	58	24	9
27	2,179	37	2,142	113	88	23	2

(4) 卒業生数

・卒業生数 (平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間の卒業生数) は1,881人 (男子776人、女子1,105人) で、前年度より101人増加した。

・高等課程の卒業生数は31人、専門課程の卒業生数は1,850人であった。

(5) 教員数 (表－26)

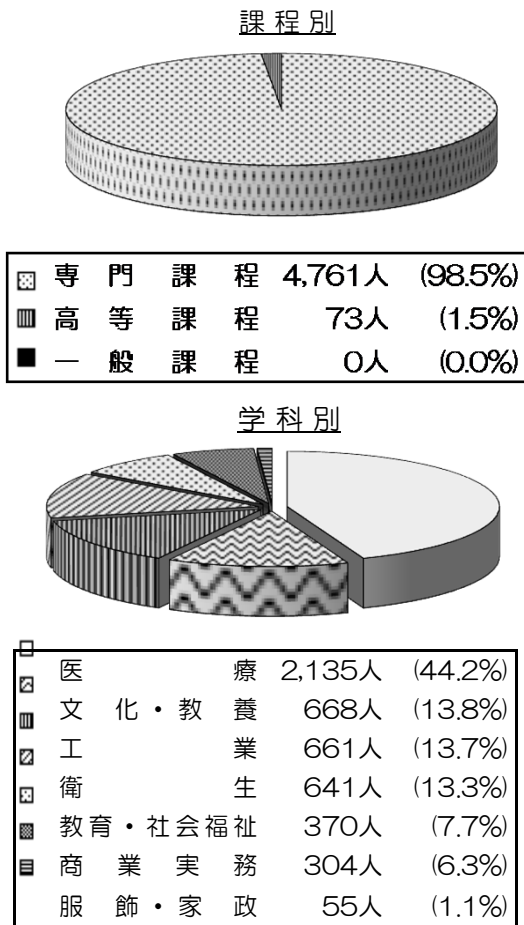
・教員数 (本務者) は367人 (高等課程7人、専門課程360人) で、前年度より8人増加した。

表－26 専修学校の教職員数

(単位：人)

区 分	本 務 教員数	本 務 職員数	公 立		私 立	
			教員数	職員数	教員数	職員数
平成17年度	362	156	49	14	313	142
22	334	134	44	15	290	119
23	337	139	47	15	290	124
24	355	125	44	15	311	110
25	362	125	47	13	315	112
26	359	123	43	14	316	109
27	367	115	43	14	324	101

図-10 専修学校生徒数の課程別、学科別割合



注:( )は構成比を示す。

## 9 各種学校

### (1) 学校数(表-27)

・学校数は20校(私立20校)で、前年度と変わらなかった。

### (2) 生徒数(表-27、図-11)

・生徒数は3,282人(男子1,914人、女子1,368人)で、前年度より274人減少した。  
 生徒数を課程別にみると、最も多いのは「自動車操縦」の2,854人(全生徒数の87.0%)である。

表-27 各種学校の学校数及び生徒数

(単位:人)

区分	学校数		生徒数		
		私立		男	女
平成17年度	29	29	4,091	2,329	1,762
22	22	22	3,505	2,003	1,502
23	21	21	3,631	2,108	1,523
24	21	21	3,494	1,961	1,533
25	21	21	3,375	2,007	1,368
26	20	20	3,556	2,087	1,469
27	20	20	3,282	1,914	1,368

(3) 入学者数

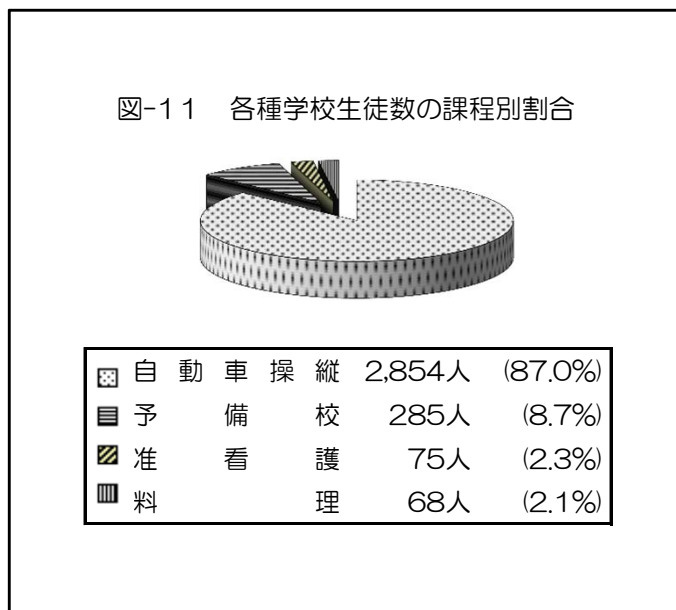
- ・入学者数（平成27年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数）は1,448人（男子998人、女子450人）で、前年度より184人増加した。

(4) 卒業者数

- ・卒業者数（平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間の卒業者数）は14,513人（男子9,109人、女子5,404人）で、前年度より76人減少した。

(5) 教員数

- ・教員数（本務者）は292人（男性254人、女性38人）で、前年度より5人減少した。



(注) ( )は構成比を示す。

10 不就学学齢児童生徒調査

(1) 就学免除者・就学猶予者（表-28）

- ・就学免除者はいなかった。

(2) 一年以上居所不明者（表-28）

- ・一年以上居所不明者はいなかった。

(3) 学齢児童生徒死亡者（表-28）

- ・平成26年度中に死亡した児童・生徒は6人（男子3人、女子3人）であった。  
年齢別（平成27年4月1日現在）では、6歳から11歳が2人、12歳から14歳が4人であった。

表-28 不就学学齢児童生徒及び学齢児童生徒死亡者数等

(単位：人)

区分 (前年度間)	就学免除者			就学猶予者			1年以上居所不明者			学齢児童生徒死亡者数		
	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒	計	学齢児童	学齢生徒
平成17年度	-	-	-	-	-	-	2	2	-	6	4	2
22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	6	2
23	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	2	1
24	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	2	1
25	-	-	-	-	-	-	2	2	-	6	4	2
26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1
27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	4

## II 卒業後の状況調査

### 1 中学校卒業生

#### (1) 卒業生数 (表-29)

- 平成27年3月卒業生は11,121人(男子5,727人、女子5,394人)で、前年より272人(2.4%)減少した。

#### (2) 卒業生の状況 (表-29、30、31)

##### ① 高等学校等進学者

- 高等学校等進学者数は11,030人(男子5,676人、女子5,354人)で、前年より248人(2.2%)減少し、進学率は99.2%と前年に比べ0.2ポイント上昇した。
- 進学先別にみると、高等学校本科の全日制に進学した者が10,500人、定時制126人、高等専門学校 295人等となった。

##### ② 専修学校(高等課程)進学者

- 専修学校(高等課程)進学者数は4人で、前年より3人(42.9%)減少した。

##### ③ 専修学校(一般課程)等入学者

- 専修学校(一般課程)等入学者数は3人で、前年より3人(50.0%)減少した。

##### ④ 就職者

- 就職者総数(就職進学者を含む。)は24人で、前年より7人(22.6%)減少した。
- 卒業生に占める就職者の割合は0.2%(男子0.3%、女子0.1%)で、前年より0.1ポイント低下した。
- 就職者総数を産業別にみると、最も多いのが第3次産業の13人(就職者総数の54.2%)、次いで第2次産業の7人(同29.2%)、第1次産業が1人(4.2%)であった。

表-29 状況別卒業生数(中学校)

単位:人、%

区分 (各年3月)	卒業生数 (B+C+D+ E+F+G)	高等学校 等進学者 B	専修学校 (高等課程) 進学者 C	専修学校 (一般課程) 等入学者 D	公共職業 能力開発 施設等入 学者 E	就職者 F	その他 G	左記B、C、D、Eのうち 就職している者 H		高等学校 等進学率 [B/A]	卒業生に占め る就職者の割 合 [(F+H)/A]
								Bのうち	C、D、E のうち		
平成17年度	11,719	11,574	10	6	3	34	92	1	-	98.8	0.3
22	11,645	11,504	4	2	1	28	106	4	-	98.8	0.3
23	11,087	10,982	11	8	1	20	65	-	-	99.1	0.2
24	11,301	11,173	9	6	2	24	87	-	-	98.9	0.2
25	11,055	10,967	2	4	4	22	56	-	-	99.2	0.2
26	11,393	11,278	7	6	2	31	69	-	-	99.0	0.3
27	11,121	11,030	4	3	-	24	60	-	-	99.2	0.2
前年比	△ 2.4	△ 2.2	△ 42.9	△ 50.0	△ 100.0	△ 22.6	△ 13.0	-	-	0.2	△ 0.1

(注)高等学校等進学者には、高等学校の通信制課程(本科)への進学者を含めている。

表-30 産業別就職者数

単位:人、%

区分 (各年3月)	計		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
	うち、県内		うち、県内		うち、県内		うち、県内		うち、県内	
平成17年度	35	33	3	3	9	9	21	21	2	-
22	32	29	3	3	14	14	14	12	1	-
23	20	20	1	1	9	9	10	10	-	-
24	24	18	2	-	5	-	14	10	3	1
25	22	20	2	2	9	8	11	10	-	-
26	31	29	2	1	11	11	18	17	-	-
27	24	22	1	1	7	7	13	11	3	3
前年比	△ 22.6	△ 24.1	△ 50.0	-	△ 36.4	△ 36.4	△ 27.8	△ 35.3	-	-

表-31 高等学校等への入学志願者及び進学者

単位:人、%

区分 (各年3月)	高等学校(本科)				高等専門学校			特別支援学校 高等部(本科)		その他の 進学者
	全 日 制		定 時 制		志願者	進学者	志願者	進学者		
	志願者	進学者	志願者	進学者						
平成17年度	11,006	10,986 (99.8)	189	180 (95.2)	330	324 (98.2)	48	48 (100.0)	36	
22	10,870	10,851 (99.8)	213	207 (97.2)	304	303 (99.7)	87	87 (100.0)	56	
23	10,442	10,419 (99.8)	158	156 (98.7)	325	315 (96.9)	47	47 (100.0)	45	
24	10,623	10,607 (99.8)	159	156 (98.1)	314	306 (97.5)	67	67 (100.0)	37	
25	10,421	10,410 (99.9)	157	156 (99.4)	314	311 (99.0)	63	63 (100.0)	27	
26	10,765	10,757 (99.9)	125	120 (96.0)	298	298 (100.0)	68	68 (100.0)	35	
27	10,518	10,500 (99.8)	129	126 (97.7)	304	295 (97.0)	66	64 (97.0)	45	
前年比	△ 2.3	△ 2.4 △ 0.1	3.2	5.0 1.7	2.0	△ 1.0 △ 3.0	△ 2.9	△ 5.9 △ 3.0	28.6	

(注1) ( )は志願者に対する進学者の割合である。

(注2) その他の進学者とは、高等学校(本科)通信制、中等教育学校後期課程、高等学校別科及び特別支援学校高等部別科への進学者をいう。

## 2 高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生

### (1) 卒業生数(表-32、33)

- 平成27年3月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生数は10,314人(男子5,096人、女子5,218人)で、前年度よりべ221人(2.2%)増加した。
- 卒業生を学科別にみると、普通科が7,215人で全体の70.0%を占めている。

### (2) 卒業生の状況(表-32)

- 卒業生を状況別にみると、「大学等進学者」5,603人、「専修学校(専門課程)進学者」1,512人、「専修学校(一般課程)等入学者」336人、「公共職業能力開発施設等入学者」81人、「就職者」2,208人、「一時的な仕事に就いた者」70人、「その他」506人である。

表-32 状況別卒業生数(高等学校[全日制課程・定時制課程])

(単位:人、%)

区分 (各年3月)	卒業生数 (B+C+D+ E+F+G+ H)	大学等 進学者 B	専修学校 (専門課 程) 進学者 C	専修学校 (一般課 程) 等入学者 D	公共職業 能力開発 施設等入 学者 E	就職者		一時的な 仕事に就 いた者 G	その他 H	左記B、C、D、Eのう ち就職している者		大学等 進学者 率 [B/A]	専修学校 (専門課 程) 進学者 率 [C/A]	卒業生に占 める就職者 の割合 [(F+D)/A]
						F	うち正規の職 員でない者			I	うち正規の職 員でない者			
平成17年度	11,698	5,891	1,416	1,374	128	2,405	...	64	420	5	...	50.4	12.1	20.6
22	10,241	5,663	1,539	607	119	1,970	...	23	320	6	...	55.3	15.0	19.3
23	10,283	5,636	1,498	636	95	2,070	...	91	257	1	...	54.8	14.6	20.1
24	10,118	5,418	1,490	597	115	2,178	...	69	251	2	...	53.5	14.7	21.5
25	10,529	5,670	1,549	696	105	2,194	...	65	250	4	...	53.9	14.7	20.9
26	10,093	5,464	1,438	450	100	2,213	...	46	382	2	...	54.1	14.2	21.9
27	10,314	5,603	1,512	336	81	2,206	6	70	506	2	1	54.3	14.7	21.4
前年比	2.2	2.5	5.1	△ 25.3	△ 19.0	△ 0.3		52.2	32.5	△ 50.0		差 0.2	差 0.5	差 △ 0.5

(注1) 大学等進学者には、大学・短期大学の通信教育部への進学者を含めている。

(注2) 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者。

(注3) 「一時的な仕事に就いた者」とは、パート、アルバイトなどの臨時的な収入を目的とした仕事に就いた者。

(注4) 「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者」及び「左記B、C、D、Eのうち就職している者」の占める割合である。

(注5) 「左記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である。

表-33 学科別卒業生数

単位:人、%

年度及び課程	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科	
平成17年度	11,698	8,204	220	1,305	717	25	65	39	-	220	903	
22	10,241	7,029	136	1,299	570	9	50	38	6	221	883	
23	10,283	7,001	155	1,236	466	18	26	79	4	240	1,058	
24	10,118	6,894	147	1,174	466	-	57	39	3	295	1,043	
25	10,529	7,327	143	1,129	506	-	65	37	-	287	1,035	
26	10,093	7,070	129	1,133	469	-	66	41	-	268	917	
27	計	10,314	7,215	129	1,173	467	-	68	40	-	284	938
	全日制	10,177	7,157	129	1,173	467	-	68	40	-	284	859
	定時制	137	58	-	-	-	-	-	-	-	79	79
前年比		△ 2.0	△ 1.5	△ 9.8	3.9	△ 7.7	-	4.6	8.1	-	△ 1.0	△ 9.4

(3)進路状況(表-32、34、35、36)

ア 大学等進学者

- ・大学等進学者数は5,603人(男子2,626人、女子2,977人)で、前年に比べ139人(2.5%)増加した。このうち大学・短期大学の通信教育部へ進学した者を除いた進学者数は5,602人(男子2,625人、女子2,977人)で、前年度より138人増加した。
  - ①大学等進学率(全卒業者のうち大学等進学者の占める比率)は、54.3%(男子51.5%、女子57.1%)で、前年度より0.2ポイント上昇した。
  - ②大学(学部)進学率は47.0%で、前年度より0.8ポイント上昇した。
- ・進学先別にみると、大学(学部)が4,847人で前年に比べ182人増加し、短期大学(本科)は717人で42人減少した。また、過年度卒業者の入学志願者は、大学、短期大学両方で623人となり、前年(744人)より121人減少した。

表-34 状況別卒業生数(高等学校[全日制課程・定時制課程])

単位:人、%

区分 (各年3月)	本年3月卒業生のうちの志願者・進学者						前年3月以前卒業生のうちの志願者				
	大学(学部)			短期大学(本科)			前年3月卒業生		前々年3月以前卒業生		
	志願者	進学者	(%)	志願者	進学者	(%)	大学(学部)	短期大学(本科)	大学(学部)	短期大学(本科)	
平成17年度	5,269	4,611	(87.5)	1,254	1,234	(98.4)	46	535	15	107	9
22	5,443	4,737	(87.0)	893	886	(99.2)	40	484	1	72	5
23	5,283	4,788	(90.6)	814	806	(99.0)	42	521	6	866	3
24	5,246	4,618	(88.0)	770	761	(98.8)	39	501	13	107	4
25	5,662	4,899	(86.5)	751	735	(97.9)	36	544	2	138	4
26	5,312	4,665	(87.8)	769	759	(98.7)	40	602	9	132	1
27	5,498	4,847	(88.2)	718	717	(99.9)	39	516	1	104	2
前年比	3.5	3.9		△ 6.6	△ 5.5		△ 2.5	△ 14.3	△ 88.9	△ 21.2	100.0

(注1) ( )は志願者に対する進学者の割合である。

(注2) その他の進学者とは、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学(別科)、高等学校(専攻科)及び特別支援学校高等部(専攻科)への進学者をいう。

イ 専修学校(専門課程)進学者

- ・専修学校(専門課程)進学者数は1,512人(男子531人、女子981人)で卒業生の14.7%となり、前年より74人(5.1%)増加した。

ウ 専修学校(一般課程)等入学者

- ・専修学校(一般課程)等入学者数は336人で卒業生の3.3%となり、前年に比べ114人(25.3%)減少した。  
 なお、入学先別では専修学校(一般課程)が5人、各種学校が331人であった。

表-35 専修学校(一般課程)等入学者数

単位:人、%

区分 (各年3月)	計		専修学校 (一般課程)		各種学校	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
平成17年度	1,374	(11.7)	733	(6.3)	641	(5.5)
22	607	(5.9)	34	(0.3)	573	(5.6)
23	636	(6.2)	56	0.5	580	(5.6)
24	597	(5.9)	10	(0.1)	587	(5.8)
25	696	(6.6)	77	(0.7)	619	(5.9)
26	450	(4.5)	58	(0.6)	392	(3.9)
27	336	(3.3)	5	(-)	331	(3.2)
前年比	△ 25.3		△ 91.4		△ 15.6	

(注) ( ) は卒業生総数に占める割合である。

エ 公共職業能力開発施設等入学者

- ・公共職業能力開発施設等入学者数は81人で卒業生の0.8%となり、前年に比べ19人(19.0%)減少した。

(4) 就職状況(表-32、36、37)

- ・就職者総数は2,008人(男子1,319人、女子889人)で、前年度より7人減少した。
- ①卒業生に占める就職者の割合(全卒業生数のうち就職者総数の占める比率)は、21.4%(男子25.9%、女子17.0%)で、前年度より0.5ポイント低下した。
- ②就職者総数を産業別にみると、「製造業」が958人(就職者総数の43.4%)で最も多く、次いで「卸売業、小売業」253人(同11.5%)、「建設業」212人(9.6%)等である。
- ③就職者総数を職業別にみると、「生産工程従事者」が1,150人(就職者総数の52.1%)で最も多く、次いで「サービス職業従事者」339人(同15.4%)、「販売従事者」210人(同9.5%)、「事務従事者」175人(同7.9%)等である。
- ④就職者総数のうち、県内へ就職した者は2,063人で、就職者総数の93.4%を占めており、前年度より1.3ポイント上昇した。また、県外へ就職した者は145人であった。また、他都道府県から石川県への就職者数(転入者)は102人で前年より2人減少した。

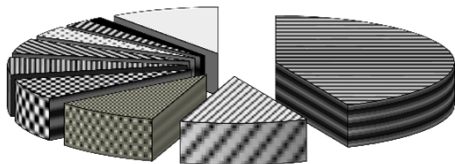
表-36 産業別就職者数

単位:人、%

区分 (各年3月)	計		第1次産業		第2次産業		第3次産業		左記以外のもの	
	人数	うち、県内	人数	うち、県内	人数	うち、県内	人数	うち、県内	人数	うち、県内
平成17年度	2,410	2,211	17	16	1,219	1,164	1,158	1,017	16	14
22	1,976	1,792	18	17	886	833	1,052	924	20	18
23	2,071	1,862	16	14	1,110	1,028	939	815	6	5
24	2,180	1,988	20	18	1,182	1,110	973	859	5	1
25	2,198	2,009	24	21	1,111	1,043	1,058	941	5	4
26	2,215	2,040	10	10	1,173	1,108	1,026	919	6	3
27	2,208	2,063	23	21	1,171	1,115	1,005	921	9	6
前年比	0.8	1.5	△ 58.3	△ 52.4	5.6	6.2	△ 3.0	△ 2.3	20.0	△ 25.0

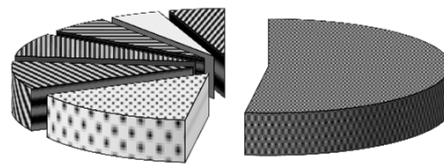


図-12 就職者の産業別割合



製造業	958人	(43.4%)
卸売業・小売業	253人	(11.5%)
建設業	212人	(9.6%)
宿泊業、飲料サービス業	160人	(7.2%)
公務	132人	(6.0%)
医療、福祉	113人	(5.1%)
運輸業、郵便業	83人	(3.8%)
サービス業(他に分類されない)	55人	(2.5%)
電気・ガス・熱供給・水道業	24人	(1.1%)
その他	218人	(9.9%)

図-13 就職者の職業別割合



生産工程・労務作業	1150人	(52.1%)
サービス職業従事者	339人	(15.4%)
販売従事者	210人	(9.5%)
事務従事者	175人	(7.9%)
専門的・技術的職業従事者	124人	(5.6%)
保安職業従事者	101人	(4.6%)
その他	109人	(4.9%)

表-37 就職者の就職先別推移

単位：人、%

区分(各年3月)	平成17年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
石川県から石川県(A)	2,211	1,792	1,862	1,988	2,009	2,040	2,063
県内就職率(A/(A+B))	91.7	90.7	89.9	91.2	91.4	92.1	93.4
石川県から 他都道府県(B)	199	184	209	192	189	175	145
計							
北海道・東北	1	1	2	2	3	2	2
関東	45	41	44	39	41	33	23
中部(石川県除く)	69	77	78	83	80	78	70
近畿	69	52	68	59	51	45	42
中国・四国	7	11	13	5	8	11	3
九州・沖縄	1	-	2	1	-	1	3
その他	7	2	2	3	6	5	2
他都道府県から石川県(C)	89	80	80	71	101	104	102
計							
北海道・東北	13	9	5	9	6	6	10
関東	13	5	3	7	8	5	12
中部(石川県除く)	40	52	59	41	63	78	62
近畿	-	2	6	8	8	5	6
中国・四国	4	4	3	2	5	3	4
九州・沖縄	19	8	4	4	11	7	8
差引(C-B)	△110	△104	△129	△121	△88	△71	△43
石川県内への就職者総数(A+C)	2,300	1,872	1,942	2,059	2,110	2,144	2,165

### 3 高等学校(通信制課程)卒業生(表-38)

- 平成26年度間(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の卒業生数は180人(男子86人、女子94人)で、前年度間(188人)より8人減少した。
- 卒業生を状況別にみると、大学等進学者が56人、専修学校等入学者が32人、就職者が26人、左記以外の者が66人となっている。

表-38 状況別卒業生数(高等学校[通信制課程])

単位：人

区分 (前年度間)	卒業生計			大学等 進学者			専修学校等 入学者			就職者			左記以外の者			死亡・不詳の者		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成25年度	248	114	134	57	29	28	47	24	23	13	8	5	131	53	78	-	-	-
26	188	83	105	43	20	23	45	18	27	24	13	11	76	32	44	-	-	-
27	180	86	94	56	25	31	32	15	17	26	21	5	66	25	41	-	-	-

(注1) 専修学校等入学者には、専修学校(専門課程)等進学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。

(注2) 卒業生とは前年度間に卒業した者をいう。

## 4 特別支援学校(中学部・高等部)卒業生

## (1) 中学部卒業生(表-39)

- 平成27年3月の特別支援学校の中学部卒業生数は90人(男子54人、女子36人)で、前年度より19人減少した。
- 高等学校等進学者数82人(全卒業生数に占める比率91.1%)である。

表-39 状況別卒業生数(特別支援学校中学部)

単位:人、%

区分	年度 (各年 3月)	卒業生計			高等学校等 進学者			専修学校等 入学者			就職者			左記以外の者			死亡・不詳の者		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
盲学校	平成17年度	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ろう学校	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
用語学校	17	66	36	30	62	34	28	-	-	-	-	-	4	2	2	-	-	-	
計	17	67	37	30	63	35	28	-	-	-	-	-	4	2	2	-	-	-	
特別支援学校	22	101	61	40	98	59	39	-	-	-	-	-	3	2	1	-	-	-	
	23	66	40	26	66	40	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	24	107	71	36	107	71	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	25	110	80	30	109	79	30	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
	26	109	71	38	108	70	38	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
27	90	54	36	82	51	31	-	-	-	-	-	8	3	5	-	-	-		
構成比		100.0	60.0	40.0	91.1	56.7	34.4	-	-	-	-	-	8.9	3.3	5.6	-	-	-	

(注) 専修学校等入学者には、専修学校(高等課程)等進学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。

## (2) 高等部卒業生(表-40)

- 平成27年3月の特別支援学校の高等部卒業生数は171人(男子114人、女子57人)で、前年度より58人増加した。
- 大学等進学者数は、7人(全卒業生数に占める比率4.1%)である。
- 就職者総数は、28人(全卒業生数に占める比率16.4%)である。

表-40 状況別卒業生数(特別支援学校高等部)

単位:人、%

区分	年 (各年 3月)	卒業生計			大学等 進学者			専修学校等 入学者			就職者			左記以外の者			死亡・不詳の者		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
盲学校	平成17年度	5	2	3	3	-	3	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	
ろう学校	17	3	2	1	2	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
養護学校	17	99	64	35	-	-	-	2	1	1	16	12	4	81	51	30	-	-	
計	17	107	68	39	5	1	4	3	2	1	16	12	4	83	53	30	-	-	
特別支援学校	22	113	82	31	2	2	-	-	-	-	29	24	5	82	56	26	-	-	
	23	127	89	38	4	1	3	-	-	-	32	28	4	91	60	31	-	-	
	24	144	95	49	4	2	2	2	2	-	32	23	9	106	68	38	-	-	
	25	187	116	71	7	3	4	3	2	1	49	28	21	127	82	45	1	1	
	26	113	73	40	2	1	1	2	2	-	27	24	3	82	46	36	-	-	
27	171	114	57	7	5	2	3	2	1	28	18	10	133	89	44	-	-		
構成比		100.0	66.7	33.3	4.1	2.9	1.2	1.8	1.2	0.6	16.4	10.5	5.8	77.8	52.0	25.7	-	-	

(注) 専修学校等入学者には、専修学校(専門課程)等進学者及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。